

1 横浜市総合リハビリテーションセンター肢体不自由児通園施設

施設長	今吉良子
定員	40人

就学前の運動発達に障害または遅れがある児童を対象に、親子通園の形態をとおして生活面への支援・課題保育・保護者への支援を中心に、運動発達障害に対する治療・訓練を合わせた個別及び集団での療育を行いました。

今年度は、昨年度から継続した20人の児童に加えて新たに6人の児童が入園（年度途中入園2人含む）し、14人が退園（年度途中退園2人含む）しました。年間の通園実児童数は26人（昨年度25人）でした。

また、昨年度に引き続き利用児の保護者を対象に、提供するサービスに関する満足度について本事業団小児部門で統一した項目によりアンケート調査を実施しました。

主な事業内容は次のとおりです。

(1) 療育目標

児童の人権を尊重し、一人ひとりの児童が現在及び将来ともにその持てる力を十分に発揮した生活が営めるように総合的な支援を行いました。

療育の目標は、次のとおりです。

- ア 健康な体づくり
- イ 基本的な生活習慣の育成
- ウ 運動機能の向上
- エ 感覚・認知機能の向上
- オ コミュニケーション能力の向上
- カ 社会性の育成
- キ 問題となる行動の軽減
- ク 保護者への支援

(2) 療育内容

親子通園の形態により、年齢・発達段階等を考慮した療育を家庭との連携を密にして行いました。また、医療的ケアを常時必要とする重度重複障害児に対して、健康管理を重視しながら集団療育を行いました。

ア 集団活動・個別支援

運動遊び、音楽リズム、光遊び、紙や粘土等の素材を利用した遊び等のプログラムを通じて、運動・認知・感覚機能の向上や社会性の育成を図りました。

イ 生活面への支援

食事、排泄、着替え、朝のおしたく等を通じて基本的な生活習慣の育成に努め、摂食機能や排泄に障害のある児童には、個別訓練や保護者への支援を行いました。

ウ 保護者への支援

保護者の療育場面への参加、個別面談、クラス懇談会、保護者教室、家族教室、家

庭訪問等を通じ、家庭生活と療育に一貫性を持たせ、療育効果が家庭でも発揮できるよう支援しました。

エ 治療・機能訓練

ボイタ法、ボバース法、その他の方法により感覚や運動機能の発達を促しました。特に運動発達障害が重度の児童については、変形・拘縮等の二次的障害の発生予防や悪化予防に努めました。

オ 行事

主な行事の実施状況は、次のとおりです。

開催月	内 容
4月 6月	入園式・始業式 家族教室
10月	レク大会
12月	おたのしみ会
3月	卒園式

平日に療育に参加しにくい家族（主に父親）が、通常療育や懇談会に参加することで、児童のことや療育についての理解を図りました。
園庭においてレク大会を行い、家族同士の交流を図りました。
日頃練習した歌や楽器遊びを発表し、親子ともに楽しめる交流の場として開催しました。
※その他、園児の誕生会、クラス毎に園外プログラムを実施しました。

カ 並行利用先等との連携

2人の児童が通っている保育所職員の見学の受入や、クラス担任が保育所を訪問し、情報交換や保育を行う上での療育的視点からのアドバイスを行いました。

また、横浜市内保育所における障害児受入れに伴い、港北区内 10 保育所の保育士 10 人に対して、延べ 10 回の実地研修を行いました。

キ 保育所との交流

通園児が様々な機会を利用して社会性を高めていけるよう、地域の公立保育所と 5 回、私立保育所と 3 回それぞれ交流保育を実施しました。

ク 卒園児に対する支援

卒園児が通う個別支援学校と引き継ぎを行い、個々の児童に合わせた助言等、支援を実施しました。

(3) 利用実績

ア 月別在籍児数

(人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
初日在籍児数	24	24	24	22	24	24	24	24	24	24	24	24	※23.9
新規入所児数	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	6
退所児数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	12	14

※は、初日平均在籍児数です。

イ 在籍児の状況

(7) 入園経路 (人)

他 医 療 機 関	21
区福祉保健センター	3
他 福 祉 施 設	2
合 計	26

(4) 区別内訳 (人)

神 奈 川 区	2
港 北 区	23
鶴 見 区	1
合 計	26

(7) 年齢別内訳 (人)

2 歳 児	0
3 歳 児	5
4 歳 児	9
5 歳 児	12
合 計	26
平均年齢	4.3 歳

(5) 障害別内訳 (人)

中枢神経系運動障害	20
精神運動発達遅滞	4
そ の 他	2
合 計	26

ウ 退園児の進路状況 (人)

特 別 支 援 学 校	11
幼 稚 園	0
小 学 校 (普 通 級)	0
小 学 校 (個 別 支 援 学 級)	0
知 的 通 園 施 設	1
そ の 他	2
合 計	14